

第十七回はつらつ大会（本人大会）（福山・神辺大会）決議文

◎ 私たちは、それぞれの地域で仲間をつくり、つながりあい、力を合わせて色々なことを学び、遊び、働き、安心して豊かにくらしていけるように努力していきます。

また、障害のあるなしにかかわらず、思いやりとやさしい心で一緒に生活できる社会をめざして、次のことを決議します。

① 本人の社会参加について

- ・ 育成会、家族、行政、支援者のみなさん、私たちの思いと希望を聞いてください。
- ・ 私たちに関係することを決めるときは、私たち本人も交えてください。
- ・ 私たちに関係のある情報は、私たちにも必ず教えてほしいし、情報の説明をわかりやすくしてください。

② 地域社会とサービスについて

- ・ 必要とする福祉サービスは、住む町や障害の程度に関係なく、平等に利用できるようにしてほしいです。
- ・ 移動支援利用について制限を設けないでください。
- ・ 広く職場へ通勤できるように、交通機関の整備をしてほしいです。

③ 仕事と職場について

- ・ 障害者がもっと働きやすい職場環境や場所、仕事を増やしてください。

④ 支援、相談について

- ・ 私たちは自分たちでできることは自分たちで努力します。できないことや、なやんでいる時に、気軽に話せる人や場所を身近なところに増やしてほしいです。
- ・ 思いを伝えにくい人たちの思いをくみとってほしいです。

⑤ 住むところについて

- ・ 手帳の程度に関係なく、公営住宅への入居を優先してください。
- ・ ひとり暮らしの人にも家賃補助を出してください。
- ・ グループホームとショートステイがない地域にはつくってほしいです。
- ・ グループホームに入っても年金内で十分に生活していけるように補助してください。

⑥ 年金、療育手帳、医療費について

- ・ 療育手帳の程度に関係なく、誰でも年金をもらえるようにしてください。
- ・ 国や政治は私たちのことも考えて、年金額を増やしてください。
- ・ 療育手帳を丈夫なものにしてください。
- ・ 障害の程度に関係なく、医療費を免除してください。

⑦ 災害について

- ・ 地域、職場で障害者の人たちにわかりやすい避難訓練をいっしょに練習してほしいです。
- ・ 障害のある人たちが災害や地震などにあったときのために、わかりやすい防災マップ、標識、表示などの情報と対策方法を届けてください。
- ・ 防災に関する対策会議などに障害のある人も交えてください。
- ・ 福祉避難所を設けてください。

⑧ いじめ、差別、虐待について

- ・ いじめ、差別、虐待のない安心した生活ができる社会にしたいと思います。
- ・ 日常生活で不安なことがあるとき、すぐにSOSを出せる体制をつくってください。

⑨ 自分たちのことについて

- ・ 本人活動をまだ知らない地域や仲間のために本人活動を広め、活発にしていけます。
  - ・ どんなときにもチャレンジ精神を忘れないで、自分のことだけでなく仲間たちの立場にたった発言と行動をします。
  - ・ 福祉サービスのことを知らない仲間たちがたくさんいます。皆さんと一緒にぜひ届けましょう。
- 私たちの願いが多くの人に伝わり、実現ができることを信じて・・・以上、決議します。

平成30年10月2日

第十七回はつらつ大会（本人大会）（福山・神辺大会）参加者 一同